

平成26年度事業計画



平成26年3月28日

東邦ガス株式会社

※事業計画の各数値は東邦ガス単独のものです。

(1)はじめに

■ 当地域経済

- 25年度は、円安や米国・欧州経済の持ち直しにより輸出企業を中心に業績改善。生産活動も緩やかに回復。
- 26年度は、引き続き景気回復が期待されるが、消費税増税による生産・消費活動の反動減が予想されることに加え、新興国の成長鈍化や地政学的リスクが国内景気を下押しする可能性もあり、先行きは不透明。

■ エネルギー政策

- エネルギー政策において、天然ガスは「役割を拡大していく重要なエネルギー源」と位置づけられており、市場は一層拡大。
- 26年度は、ガスシステム改革の議論が進行し、自由化に向けた制度設計が進められる。

■ 事業計画

- 新中期経営計画の初年度計画。
- 計画遂行にあたっては、状況変化に迅速かつ適切に対応していく。

(2) ガス販売計画



- お客さま数 : 2,362千件 (対前年+0.9%)
- ガス販売量 : 3,938百万m³
(対前年+0.8%、気温影響補正後では+1.1%)

	単位	25年度 (実見)	26年度 (計画)	対前年 増減	対前年 伸び率
お客さま数	千件	2,342	2,362	20	0.9%
家庭用	百万m ³	[742] 738	748	10	[0.8%] 1.4%
業務用	百万m ³	[2,866] 2,879	2,909	30	[1.5%] 1.0%
他社への卸供給	百万m ³	290	281	△9	△3.2%
ガス販売量 計	百万m ³	[3,897] 3,907	3,938	31	[1.1%] 0.8%

注:[]は気温影響補正後の数値

《参考》LNG使用計画

	単位	25年度 (実見)	26年度 (計画)	対前年 増減	対前年 伸び率
LNG使用量	千ト	3,020	3,033	13	0.4%

(2) ガス販売計画

■ 家庭用コージェネの販売強化

- エネファーム販売目標 2,300台 (25年度計画比 +10%)
- エネファームラインナップの拡充
 - ⇒ 当社初の200万円を切る新機種を4月から発売
 - ⇒ 集合住宅向けも年度内に発売予定



[エネファーム]

■ リフォーム営業の強化

- 住まいの省エネ診断を開始し、お客さまニーズを捉えた提案力を強化

■ スマートメーターの導入

- ステーション24(自動通報サービス)をご利用のお客さま宅へ先行導入
 - ⇒ 機器システムの性能評価、サービス内容・運用体制の検討などを実施

(2) ガス販売計画

- 広域エリアを含めた工業用の新規需要開発の推進
 - 提案からエンジニアリングまでのワンストップ営業を強化
- 医療福祉、官公庁、飲食店、学校、物販店などへの営業強化
 - お客様ニーズに合わせ、高効率GHPや「涼厨」などを拡販



[リジェネバーナー]



[高効率ガスヒートポンプ「エグゼア」]



[涼厨®]



(3) 設備投資計画

- 26年度合計で342億円（対前年＋50億円）
 - －製造設備：89億円（対前年＋9億円）
 - －供給設備：223億円（対前年＋30億円）
 - －その他設備：30億円（対前年＋11億円）

（単位：億円）

	内容	25年度 (実見)	26年度 (計画)
製造設備	製造設備	80	89
供給設備	幹線	10	22
	一般導管	156	178
	本支管 計	166	200
	供給管・メーター	16	14
	その他設備	11	9
	供給設備 計	193	223
その他		19	30
合計		292	342

(3) 設備投資計画

■ 製造設備

- － 知多緑浜工場No.3LNGタンクの建設(28年度完成予定)
- － 知多地区LNG基地からの送出能力向上
 - ⇒ 知多・名南幹線の4MPa昇圧と知多緑浜工場からの第2送出ラインの建設

■ 供給設備

- － 三重幹線等の基幹路線の整備
- － 広域導管の整備
 - ⇒ 東濃・中濃方面の広域導管整備などに着手

■ 防災対策

- － LNG基地と高圧バルブステーションの津波対策完了
- － 知多緑浜工場に緊急用気化器と自家発電設備の増設を完了

■ その他設備

- － 水素ステーションの整備(27年度までに2カ所増設、計5カ所)

(4) 保安・サービス・技術開発



- **保安対策**
 - 家庭用：安全型ガス機器への取替促進など
 - 業務用：厨房の換気対策など
 - 経年ガス導管対策

- **サービス**
 - ガス機器修理専門ダイヤルの開設
 - 教育・資格体系の拡充による人材育成・業務品質の向上
 - お客さま情報システム「CusTo-net(かすたねっと)」の活用による受付業務の迅速化

- **技術開発**
 - 戸建住宅での3電池連携制御システムや集合住宅での3電池共有システムの実証実験継続
 - コージェネ、GHP、工業炉などの高効率化、利便性向上
 - 業務用SOFC、高温熱利用技術など新用途の開発
 - スマートタウンにおけるエネルギーネットワーク最適制御技術の開発

(5) LPガス販売計画



- **お客さま数：453千件（対前年＋3.1％）**
 - －ハウスメーカーや地場工務店へのエネファーム・床暖房などの提案を強化
- **販売量：438千トン（対前年＋3.2％）**
 - －省エネやBCP対策の訴求、広域での活動強化により工業用需要を開発
 - －医療福祉施設や飲食チェーンなど、業務用のお客さまへの販売を強化

	単位	25年度 (実見)	26年度 (計画)	対前年 増減	対前年 伸び率
お客さま数	千件	439	453	14	3.1%
販売量	千トン	425	438	13	3.2%

注：数値はグループ連結の値、お客さま数は配送受託件数を含む値